



EXEO

エクシオグループ株式会社

証券コード：1951

“つなぐ力”で創れ、未来の“あたりまえ”を。

EXEO REPORT

2024年度(2025年3月期)
2024年4月1日—2025年3月31日



パーパス
私たちが社会の中で果たすべき役割

“つなぐ力”で創れ、 未来の“あたりまえ”を。

代表取締役社長

梶村啓吾

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび、エクシオグループ株式会社代表取締役社長に就任いたしました梶村啓吾でございます。

お陰様で2024年度につきましては増収増益という結果で終えることができました。この一年間の成果を確かな礎として、「中期経営計画(2021~2025年度)」の総仕上げに向けて、全力で邁進してまいります。

中期経営計画(2021~2025年度)の 総仕上げに向けて力強く前進

2024年度は、現行中計の最終年度への橋渡しという重要な意味を持つ1年でありました。このような中、当社グループは現行中計に基づく各種戦略の着実な遂行に努め、成長分野における積極投資を継続する一方、事業の効率化を進めるなど、メリハリのある事業運営を行ってきました。

近年のデータセンターやDXの需要拡大を背景に、これら一連の取り組みの結果、2024年度の連結売上高は6,708億2千2百万円(前期比9.2%増)となり、中計最終年度目標6,300億円を1年前倒しで達成することができました。加えて、受注活動も好調に推移し、受注高は

7,124億1千5百万円(同8.5%増)となりました。また利益面においても、通信キャリア事業で前期比25.5%増、都市インフラ事業で同17.0%増、システムソリューション事業で同34.8%増とすべてのセグメントで利益を積み上げ、全体で大幅増益を達成することができました。

このような成果を携えて、今年度、当社グループは中計の最終年度を迎えました。中計目標及び「2030ビジョン」達成のため、経営基盤の強化を図りつつ、資本効率の向上を念頭に置きながら、持続的成長と企業価値の向上に挑戦してまいります。尚、米国の一連の関税措置に関しては、現時点で業績への影響は限定的であると想定していますが、状況が目まぐるしく変化し先行きが不透明であることから、景気の悪化やサプライチェーンの混乱、お客様の設備投資抑制など、間接的な影響発生の可能性も含めて注視しながら事業運営を行っていく所存です。

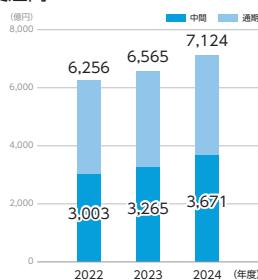
以上のようなことから、2025年度の連結業績については、受注高7,200億円(前期比1.1%増)、売上高7,100億円(同5.8%増)、営業利益470億円(同10.7%増)、経常利益480億円(同10.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益300億円(同11.7%増)を見込んでおります。

これからも私たちエクシオグループに対して変わらぬご支援の程、何卒よろしく願い申し上げます。

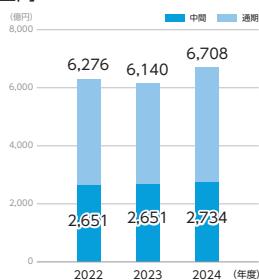
point 1 **受注高・売上高は過去最高を更新
繰越工事高も大幅増**

point 2 **すべてのセグメントで増益
データセンター需要は引き続き好調**

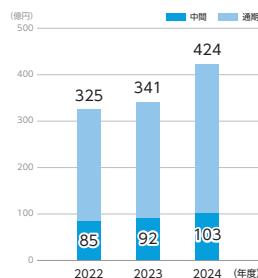
受注高



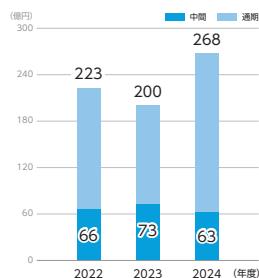
売上高



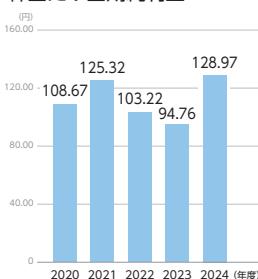
営業利益



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



1株当たり当期純利益



ROE/ROA



通信キャリア



都市インフラ



システムソリューション



詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。
<https://www.exeo.co.jp/ir/>

エクシオグループ IR

検索



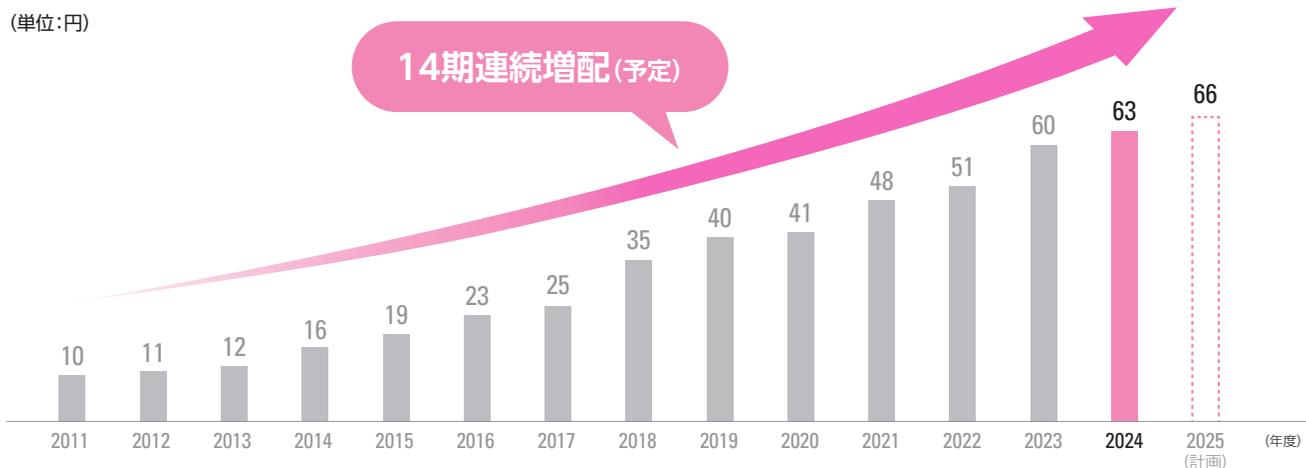
株主還元について

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つと位置づけており、業績動向、財務状況並びに今後の事業展開等を勘案しつつ、積極的かつ安定的な配当を継続することを基本方針とし、DOE(自己資本配当率)を指標として、DOE4.0%を目途に配当を実施しております。

また、資本効率の向上及び株主利益の向上を目的に、自己株式の取得・消却も継続的・機動的に行っております。

配当金の推移

(単位:円)



2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行いました。上記グラフは当該株式分割を考慮した場合の額を記載しております。



株主アンケートご協力をお願い

前回のアンケートでは、多くの貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただきます。引き続きWEBアンケートを実施いたします。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから
2025年7月31日(木)までになります。

アクセス方法



パソコンから下記のURLからアクセスいただけます。
<https://q.srdb.jp> アクセスコード【1951】



スマートフォン・携帯電話から

QRコード*読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからアンケート画面へアクセスいただけます。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
※携帯電話の機種により、使用できない場合もございます。



当社が協賛する「日本風力アカデミー」が開校！

当社は、洋上風力人材育成プロジェクトを展開する一般社団法人日本風力アカデミーの初の協賛企業として同社団法人の活動を支援しています。

【本アカデミーの目的】

- 特に若い世代の興味を引く
- 資格取得により当該分野で活躍できる人材を育成支援する



CDP気候変動において最高評価「Aリスト企業」に初選定

国際的な非営利団体であるCDP(本部：英国ロンドン)により、2024年度の気候変動分野で最高評価にあたる「Aリスト企業」に初めて選定されました。(今回の評価では、世界で上位2%以内の企業がA評価を獲得いたしました。)

【評価されたポイント】

- 気候変動に対する先進的な取り組み
- 透明性の高い情報開示



Leng Aik Engineeringが“Advanced DfMA Factory”をオープン

当社グループ会社でシンガポールに本社を置くLeng Aik Engineering Pte.Ltd.は可能なかぎり省力化された工場(Advanced DfMA Factory)を本社ビルディング内に正式にオープンしました。

この取り組みは建設プロジェクトのロボット化、デジタル化を推進するシンガポール政府の方向性と一致し、建設DXの象徴として大きな注目を集めています。

【DfMA工事は?】

- 製品品質と生産性の向上
- コスト削減が期待できる施工手法
- 製品サポートが容易に



詳細はこちら

<https://www.exeo.co.jp/news/7120.html>



国内外の大会で技術力の高さを評価されました！



日本一を競う競技大会で銀賞獲得！

「第62回技能五輪全国大会」情報ネットワーク施工職種で当社の選手が銀賞を獲得。

【大会の目的】

- 原則23歳以下の青年技能者の技能レベル日本一を競う
- 次代を担う青年技術者に努力目標を与える
- 技能尊重の機運を醸成する



詳細はこちら

<https://x.gd/YxX3W>



米国で開催された大会で総合2位獲得！

BICSIケーブルスキルズチャレンジ2025(世界大会)で総合2位、ケーブルアセンブリ種目で1位を獲得。

【大会の目的】

- 業界の基準とベストプラクティスの向上を目指す
- BICSIが世界に誇る「ケーブル敷設プログラム」の推進に繋げる



詳細はこちら

<https://x.gd/1iPOJ>

「健康経営優良法人2025」の認定に関するお知らせ

当社は「エクシオグループ健康経営宣言」及び「エクシオグループ健康経営基本方針」を制定しました。今後も業務に従事するすべての従業員の継続的な健康の保持・増進に取り組み、健康経営を積極的に推進してまいります。

【ポイント】

- 働きがいのある職場の実現
- 企業の持続的な発展に繋げる
- すべての従業員の健康保持・増進を図る



システムソリューション事業

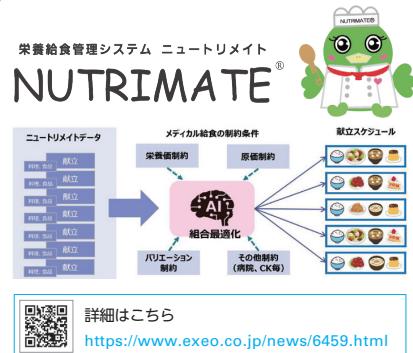
通信ネットワークシステムから、製造業向けの基幹システム、教育・医療系アプリケーションまで、各種企業向けシステムの構築・保守・運用において、ICTを活用したトータルソリューションを提供しています。

FOCUS PROJECT

ヘルスケア分野におけるAI献立サービスの提供

当社は、大和電設工業株式会社及びセカンドサイトアナリティカ株式会社と共同で、AIを活用し自動的に献立スケジュールを作成するサービスを開発いたしました。本サービスは、新たなヘルスケア事業の発展を目指す取り組みの一環です。これにより、従来は約2週間を要していた1か月分の献立作成作業を、わずか2時間程度で完了できるようになり、作業効率が大幅に向上しました。更には、既存の料理の組み合わせにとらわれない柔軟な献立提案が可能となり、多様なニーズに応えることができます。

当社は今後も、ICTを活用したトータルソリューションの提供を通じて、社会課題の解決に貢献してまいります。



詳細はこちら
<https://www.exeo.co.jp/news/6459.html>

会社情報・株主メモ (2025年3月31日現在)

会社概要

商号	エクシオグループ株式会社 EXEO Group, Inc.
設立	1954年(昭和29年)5月17日
資本金	68億8千8百万円
従業員数	連結 17,260名 単独 3,778名
本社	東京都渋谷区渋谷三丁目 29番20号
西日本本社	大阪府大阪市中央区 内本町二丁目2番10号
事業所支店	支店:12 営業所:23

株式情報

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	208,624,838株
株主数	56,806名

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(株主名簿管理人・特別口座管理機関)

0120-782-031
(通話料無料)

(受付時間 9:00~17:00 土日祝日を除く)

CMははこちらから YouTube
https://www.youtube.com/channel/UC6GLfj5BDPEHJWv1Zeehv_Q

役員 (2025年6月25日現在)

代表取締役会長	船橋 哲也
代表取締役社長	梶村 啓吾
取締役専務執行役員	渡部 則由
取締役常務執行役員	今泉 文利
取締役常務執行役員	林 茂樹
取締役常務執行役員	田中 幸治
取締役常務執行役員	前田 幸一
取締役常務執行役員	小林 正樹
取締役	原 靖史
取締役	岩崎 尚子
取締役	望月 達史
取締役	吉田 佳司
取締役	荒牧 知子
常勤監査役	山田 成彦
常勤監査役	光山 由一
監査役	大澤 栄子
監査役	原島 朗
監査役	押味 由佳子

単元(100株)未滿株式の 買取・買増請求のご案内について

単元未滿株式につきましては、市場で売買することができませんが、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

【単元未滿株式の買取請求】

当社に対して、ご所有の単元未滿株式の市場価格による買取を請求することができます。

【単元未滿株式の買増請求】

当社に対して、単元株式に不足する株式数の市場価格による買増を請求し、ご所有の単元未滿株式と合わせて100株にすることができます。

単元未滿株式買取・買増請求の手続きにつきましては、下記の電話照会先にお問い合わせください。

0120-782-031

HPのご案内



当社ホームページは下記のとおりです。
<https://www.exeo.co.jp/>

